

☆ AWC事務局便り5月号 ☆

ストップ！児童労働キャンペーン2014

6月12日は児童労働反対世界デーです。

今、世界では約1億6800万人もの子どもたちが、児童労働に従事しています。これは世界の子どもの9人に1人です。児童労働は、他の国で行われていることで私たちの暮らしとは関係ないように思いがちですが、チョコレート原料のカカオの栽培など、すぐ身近に潜んでいます。私たちは、知らないうちに児童労働の加担者になっているかもしれません。

児童労働をなくすためには、私たちが問題を知ることからはじまります。

2000年に児童労働に関わっていた子どもたちは2億5千万人。企業や消費者、国際機関やNGOなどがこの問題に取り組んできた結果、現在、児童労働は3分の2まで減らすことが出来ました。私たちが長い間取り組んでいる「子ども買春・子どもポルノ・子どもの人身売買」は子ども兵士や債務労働とともに、ILOが「最悪の形態の児童労働」と決めました。しかし今もなお、8500万人もの子どもが従事しています。

この課題を解決するには、①児童労働が世界に取り組むべき重要な課題として認識されること ②関係者が協力して取り組むことが必要です。

その実現のためAWCも賛同団体である「児童労働ネットワーク（CL-Net）」では、「ストップ！児童労働キャンペーン2014」を展開し、日本政府に2つのアクションを求める署名活動を行っています。この機会に是非皆さまも署名活動に協力してください。みんなで力を合わせてこの問題を世界中からなくしていきましょう！

参考資料：児童労働ネットワーク（CL-Net）リーフレット



AWCのブースではカレン族のお人形がレッドカードを掲げてアピール！

あーすフェスタかながわ 2014



「児童労働にレッドカード！」と黒岩知事



かじゃお君もお手伝いくださいました。

「あーすフェスタかながわ2014」が5月17日(土)・18日(日)に本郷台のあーすプラザで開かれました。国際交流・在住外国人支援を行っている団体が中心のイベントで、各国の遊びや楽器演奏を楽しみ、本場のエスニック料理の屋台も多く出て、たくさんの方で賑わいました。

AWCでは、ワールド・バザールコーナーに出展し、タイのフェアトレード品やストリートチルドレンが作ったアクセサリ等を販売しました。また、来場者へ「STOP！児童労働キャンペーン」の協力をお願いしました。

視察中の黒岩神奈川県知事に「レッドカードを持って写真を…」とお願いすると快く協力してくださいました。

グループで来ていた小学5年生の女子たちは、学校にあるボランティアグループに協力してもらえるように声を掛けると張り切っていました。また、前を通るたびに「がんばってください！」と応援してくださる方もいらっしゃいました。

ふれあい交流の広場

7月8日(火)～10日(木)に横浜駅西口の神奈川県民サポートセンター1階展示スペースで開かれる「ふれあい交流の広場」に参加します。

心を込めて作られた作品の販売・展示や東日本大震災復興支援コーナー、体験コーナーなど盛りだくさんです。

お誘い合わせの上、是非いらしてください。

日時：7月8日(火)～10日(木) 10:00～17:00

会場：神奈川県民サポートセンター1階

展示スペース

毎月第3木曜日13:30～17:00にAWC事務局でボランティアデーを実施しています。現地の最新情報や活動の話をしながらの作業です。皆さまの参加をお待ちしています。6月は手作りcafeも予定しています。日程は変わるかもしれません。